

平成28年度 阿智村 基本方針と重点施策・予算概要

昨年「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、阿智村人口ビジョンを元にして、今後5か年の基本目標や施策をまとめ、30年後の平成58年には現在の人口の80%を維持することを目標としました。平成28年度は計画の初年度として「星ふるさと阿智村」をキャッチフレーズに、「阿智家族」として定住に力を入れ、60周年を迎える大切な年になります。教育、福祉、くらし、産業振興など、どの分野においても指針のもと、住民がしあわせに暮らせるために、協働の村づくりを進めて参ります。

教育

地域を愛する 人を愛する教育
自然を体験する教育
大きな夢を持てる教育
星や地域資源の教育
生涯にわたり互いの学び合い

福祉・健康

阿智健康プラン21の推奨
高齢者のいきがいづくり
健康体操の普及充実
村内の健康傾向のさらなる分析対策
特定検診の受診率向上

くらし・環境・防災

住民自治の村づくり
星の村美しい統一景観作り
道路とまちづくり計画
ネット情報の充実
自立した防災体制
安心したライフライン

定住への想い・人口増 阿智家族

村全体が大きな家族として、
支え合い助け合い喜びを
わかちあいます。
語る夢があること、
分かち合う場所があること
この村で暮らし生きていきます

星ふるさと 阿智村

～日本一の星空と花桃といで湯の郷～

星降る郷であるだけでなく、すべてのひとの心のふるさとでもありたい
という想いです。星々が何万年の歳月を超えて輝くように
阿智村もまた奥深き歴史のステージに新たな輝きを刻みます。

阿智村制60周年記念事業

歴史を語ろう
夢を語ろう **60年**

歴史を振り返り、
新たな夢へ向かって
語り合う事のできる村
1年間とおして村民が楽しく
住民参加の60周年

観光

星の美しいブランド事業
観光組織の再編・鬼神将来構想
交流人口の増加 将来定住の想い
村民の誰もが村の事を案内できる村
治部坂星の駅事業

産業振興(商工農林業)

地元へ愛される店に 遊休農地の活用
観光と連携した戦略 産直市場の研究
地域内循環のしくみ作り 星のブランド
雇用の場作り 鳥獣被害対策の強化
リニア三遠南信地域開発 美しい里山作り

60周年記念事業

村民で作る実行委員会
各事業に冠をつけ実施
全国巡回ラジオ体操
文化イベント星空コンサート
講演会 駅伝大会 他

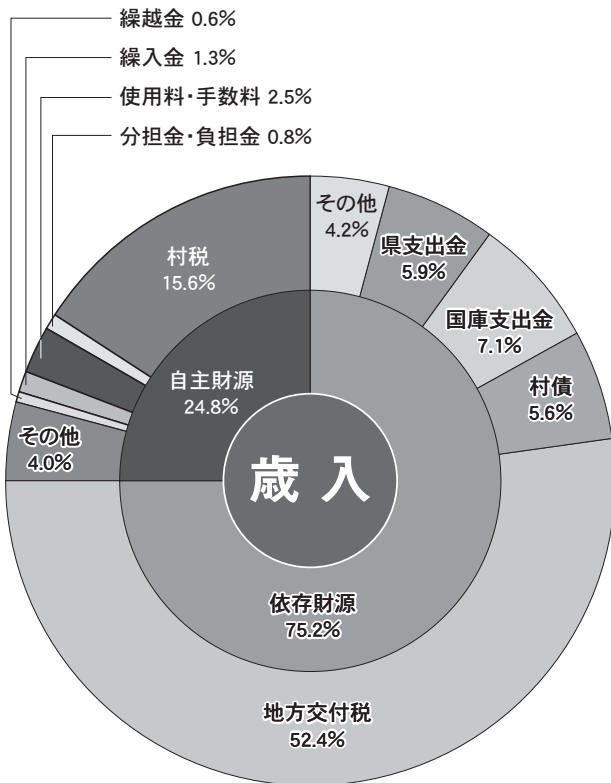
本 星ふるさと 阿智村
～日本一の星空と花桃といで湯の郷～





各会計の予算

会計区分	28年度予算額	27年度予算額	予算の比較	前年比 (%)	
一般会計	48億1,000万円	47億1,000万円	1億0,000万円	2.1	
特別会計	国民健康保険事業	7億1,900万円	7億2,424万円	△524万円	△0.7
	国民健康保険直診	8,300万円	8,693万円	△393万円	△4.5
	水道事業	2億7,300万円	1億9,752万円	7,548万円	38.2
	下水道事業	2億8,000万円	2億7,150万円	850万円	3.1
	農業集落排水	7,150万円	6,684万円	466万円	7.0
	介護保険	7億9,800万円	7億8,740万円	1,060万円	1.3
	後期高齢者医療	6,900万円	6,643万円	257万円	3.9
	特別会計合計	22億9,350万円	22億86万円	9,264万円	4.2
合計	71億350万円	69億1,086万円	1億9,264万円	△2.8	



○一般会計歳入

(単位:万円、%)

款		本年度予算額	増減額	増減率
自主財源	村 税	7億4,989	4,093	5.8
	分担金・負担金	3,830	△554	△12.6
	使用料・手数料	1億1,857	△190	△1.6
	繰 入 金	6,558	242	3.8
	繰 越 金	3,000	0	0.0
	そ の 他	1億9,148	△144	△0.7
計		11億9,382	3,447	3.0
依存財源	地方交付税	25億2,000	△1,300	△0.5
	村 債	2億6,940	8,960	49.8
	国庫支出金	3億4,284	△492	△1.4
	県支出金	2億8,344	△2,625	△8.5
	そ の 他	2億 50	2,010	11.1
	計	36億1,618	6,553	1.8
合 計		48億1,000	1億	2.1

村税

(単位:万円、%)

税 目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率
個 人 住 民 税	2億1,027	2億 565	462	2.2
法 人 住 民 税	5,578	4,469	1,109	24.8
固 定 資 産 税	3億7,599	3億5,583	2,016	5.7
軽 自 動 車 税	2,433	2,060	373	18.1
た ば こ 税	3,801	3,716	85	2.3
入 湯 税	4,551	4,503	48	1.1
計	7億4,989	7億 896	4,093	5.8

■歳入

○村税

企業立地による固定資産税の減免期間の終了や業績好調による法人村民税の伸び、軽自動車税の税率引き上げ等で4,093万円の増額と見込みました。

○地方交付税

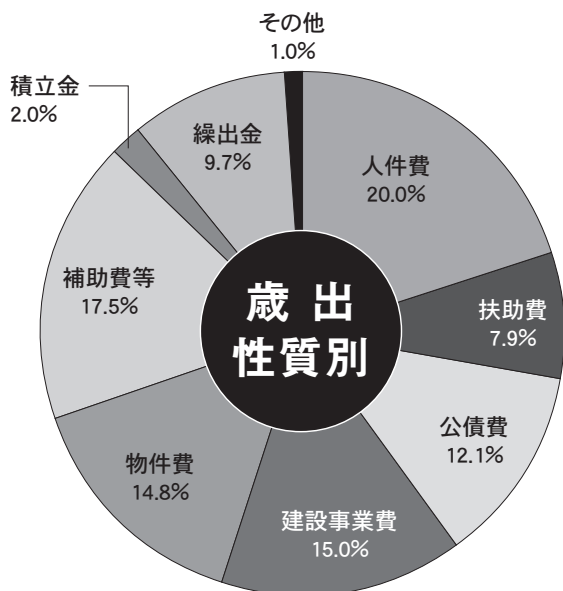
今年度は普通交付税合併算定替えの段階的縮減初年度となり、また人口減少している平成27年国勢調査の人口を使用しての算定となるため1,300万円の減額と見込みました。

○繰入金

阿智荘改修工事の財源として3,000万円、湯ったり～な改修工事の財源として2,230万円等を計上しています。

○村債

今年度の大きな事業の財源として庁舎非常用電源設備事業に6,690万円、旧清内路中学校天井材落下防止工事に2,380万円等、また臨時財政対策債11,500万円を計上しています。

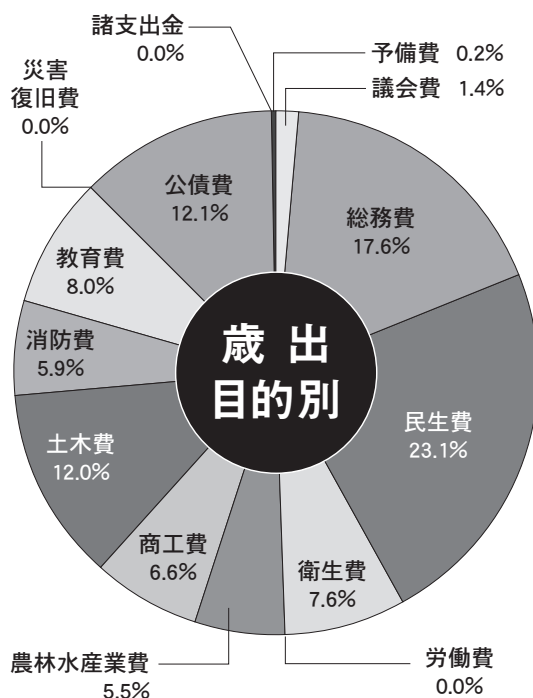


○一般会計歳出（性質別） (単位：万円、%)

区分	本年度予算額	増減額	増減率
人件費	9億6,146	4,781	5.2
扶助費	3億7,858	816	2.2
公債費	5億8,327	△3,255	△5.3
建設事業費	7億2,022	3,305	4.8
物件費	7億1,292	2,542	3.7
補助費等	8億4,427	2,176	2.6
積立金	9,500	446	4.9
繰出金	4億6,526	△1,419	△3.0
その他	4,902	608	14.2
合計	48億1,000	1億	2.1

○一般会計歳出（目的別） (単位：万円、%)

款	本年度予算額	増減額	増減率
議会費	6,970	△366	△5.0
総務費	8億3,953	7,666	10.0
民生費	11億0,791	2,795	2.6
衛生費	3億6,779	4,030	12.3
労働費	240	1	0.4
農林水産業費	2億6,516	△5,780	△17.9
商工費	3億1,857	8,551	36.7
土木費	5億7,775	△3,968	△6.4
消防費	2億8,539	3,424	13.6
教育費	3億8,253	△3,098	△7.5
災害復旧費	0	0	0.0
公債費	5億8,327	△3,255	△5.3
諸支出金	0	0	0.0
予備費	1,000	0	0.0
合計	48億1,000	1億	2.1



■歳出

○人件費

集落支援員の設置や小中学校の臨時講師など、臨時職員給与が4,000万円ほどの増となっています。

○物件費

村制60周年事業の経費1,200万円、橋梁点検委託料2,266万円、清内路除雪機購入837万円などが増額となっています。

○建設事業費

今年度の事業費の大きなものは中之橋架替工事13,650万円、庁舎非常用電源整備事業6,695万円、学校施設整備事業5,726万円、村道等維持修繕事業5,030万円、定住促進住宅建設工事4,538万円、治部坂星の駅整備工事4,133万円などです。

○補助費等

増減の大きなものは観光事業3,119万円増、臨時福祉給付金1,980万円増、南信州広域連合ごみ処理施設負担金で1,835万円増、大規模防護柵設置推進事業補助金2,080万円減、県防災行政無線設備負担金1,095万円減などです。

○公債費

繰上償還の効果などにより3,255万円の減額となっています。

○繰出金

下水道特別会計への繰出金の減少により1,419万円の減額となっています。